平 成 23年 11月 7日
独立行政法人日本原子力研究開発機構
福 島 研 究 開 発 部 門

「警戒区域、計画的避難区域等における除染モデル実証事業」公募結果について（お知らせ）

独立行政法人日本原子力研究開発機構（以下、「機構」という。）は、内閣府委託事業「福島第一原子力発電所事故に係る避難区域等における除染実証業務」を受け、福島県の警戒区域、計画的避難区域等に指定されている 12 市町村での年間の線量率の低減化に資するため、除染方法のモデル実証事業を進めております。

機構は、安全、効率的かつ効果的な除染モデル実証を行う方策について幅広く関係者からの参画を求めるため、平成 23 年 10 月 7 日（金）から 10 月 21 日（金）にかけて、同事業を実施しうる候補者を公募いたしました。

厳正な審査の結果、12 の応募者の内、下記の 3 者をモデル実証事業の委託先として選定いたしましたのでお知らせします。

なお、機構としてモデル実証事業の実施にあたっては、関係府省、各関係地方自治体、東京電力株式会社等の協力を得ながら安全かつ円滑に進めて参ります。

記

選定結果（代表企業名のみ）

・市町村グループ「Ａ」担当（南相馬市、川俣町、浪江町、飯舘村）
大成建設株式会社

・市町村グループ「Ｂ」担当（田村市、双葉町、富岡町、葛尾村）
鹿島建設株式会社・株式会社日立プラントテクノロジー・三井住友建設株式会社

・市町村グループ「Ｃ」担当（広野町、大熊町、楢葉町、川内村）
株式会社大林組

以　上